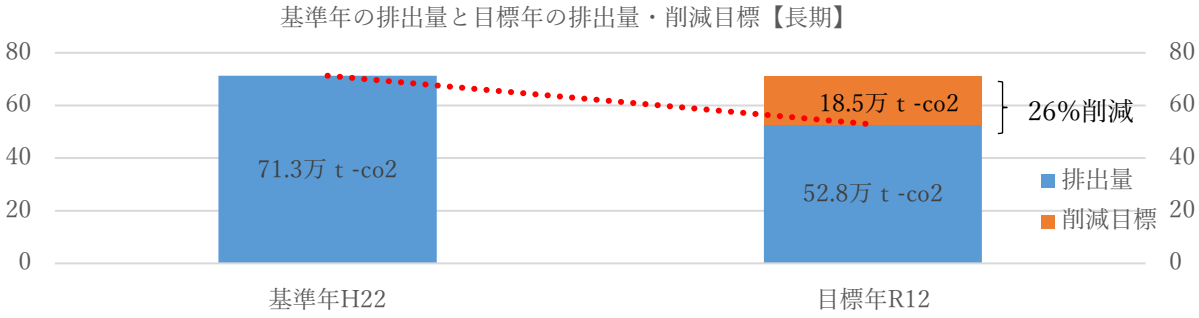
R２.７.９

第二次登米市地球温暖化対策地域推進計画（H28.３策定）に係る二酸化炭素排出状況【2017（平成 29）年度】

１　計画に掲げる目標（長期）について

本市における地球温暖化対策の長期目標は、下表のとおり 2030（令和 12）年度までに平成 22 年度を基準年として 18.5 万トン－co2（26%）の削減としています。

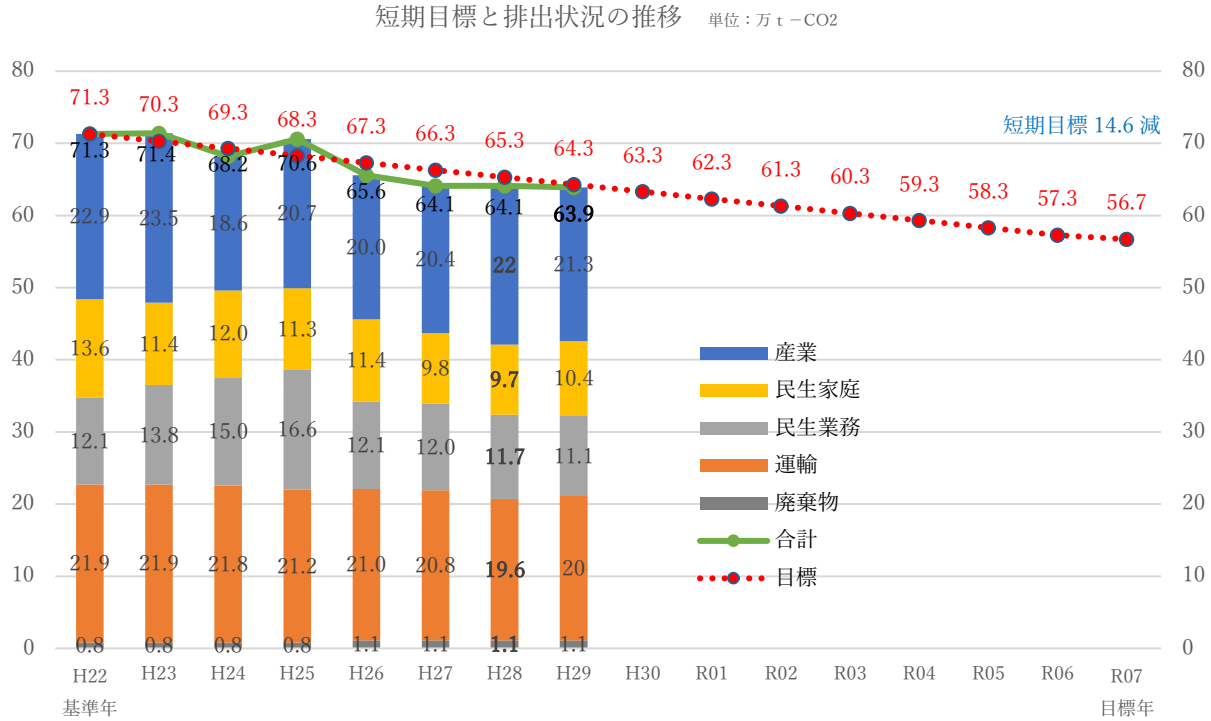


基準年（H22）における部門別の内容及び部門別排出量

部門		排出量（万ｔ-CO２）
産業	製造業・農林水産業、鉱業、建設業におけるエネルギーの消費による排出量	22.9
民生家庭	家庭生活におけるエネルギー消費による排出量	13.6
民生業務	サービス関連産業や公的機関等からの排出量	12.1
運輸	自家用車、業務用車両等からの排出量	21.9
廃棄物	家庭や事務所等からの廃棄物の処理に伴う排出量	0.8
計		71.3

※排出量については、環境省「地球温暖化対策地方公共団体実施計画策定支援データ」を使用

２　計画に掲げる目標（短期）と排出状況の推移について

長期目標の達成に向け短期目標を設定していますが、2025（令和 7）年度までに平成 22 年度を基準年として 14.6 万トン－co2（約 20%）の削減を目標としています。

排出状況については環境省の公表データを使用していますが、平成 29 年度が最新のものとなっており、63.9 万トン－co2 の排出で減少の傾向が見られます。なお、平成 23 年度から令和 6 年度までの目標値については、令和 7 年度までの目標値を年度で按分した参考値です。